

# 同 風

第29号

発行日 平成30年12月1日

機関誌命名 鵬雲斎大宗匠

題字揮毫 納屋宗淡師

発行所

茶道裏千家淡交会青年部

近畿第一ブロック

発行人

ブロック長 中村正史

<http://chakai.com>



ある時、今は卒業された先輩から言われたことがあります。「ブロックまでいかない」と、青年部の本当の面白さはわからない」と。なるほど、今ならその言葉の意味が解るようになってきました。ブロックに参加する方はどんなときも、自青年部を代表して来られています。それぞれのカラーを持ちながら、距離を超えて、同じ時間を共有する。だから、会った時は本当に嬉しい。

そんな経験をより多くの会員の皆様に広げていくように、この二年間努めて参りました。役員会を毎月行い、裏研合同行事、親睦交流会、ブロック研修会の三本柱を中心に、全国行事、広報活動、海外ミッションに取り組みました。前期より引き継がれたブロックの新体制がより活発に機能し、魅力的なブロックに近づいたと感じております。これからも、近畿第一ブロックにご期待ください！二年間、本当にありがとうございました。

## 次期ブロック長挨拶

## 中澤 利之



この度、近畿第一ブロックのブロック長を拝命させていただき、事になりました。京都東青年部の中澤利之と申します。二年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

青年部に入会して十六年、その間に青年部の委員長や部長、ブロック役員を経験させていただきました。ナショナルコンファレンスなどの全国規模の行事にも参加させていただきました。

そこでたくさんのご縁を頂いたり、先輩方を通じてご縁を繋げていただきました。今やかけがえのないものとなっています。

このお茶でつながる素晴らしいご縁を、いよいよ次に繋いでいく役目が来たのではないかと思います。

ブロックにはそれができると確信しております。青年部会員さんにとって、青年部、ブロックが身近な存在であるよう、そっと寄り添えるような存在であるようにブロック運営に努めてまいりたいと思います。



近畿第一  
ブロック FB



近畿第一  
ブロック HP



滋賀青年部 部長 日時 真起子

滋賀青年部としての大きな行事が今年はありませんでしたので、毎年の地域行事の藤棚茶会・五個荘茶会、己高庵での茶摘み呈茶と新緑・秋季茶会の体験コーナーにおいて、年齢も様々な方々と触れあうことができました。

また、会員の興味があることを一緒にしてみようと、「プチ行事」として有志で聞香体験に行ったりしました。「プチ」ですので、気軽に参加してもらえるようなことを、続けていければと思います。

奈良青年部 部長 野村 秀和

奈良が主管のブロック研修に三十名のブロック間交流の方々をはじめ多くの皆様にご参加いただき感謝しております。親先生方の深い理解とご協力、ブロック役員の方々、青年部役員、会員の皆様のおかげで無事に終えることができました。ありがとうございました。

小寄せ茶会も終え、今年も残すところ二年に一度のクリスマス会のみとなりました。来期も会員のみなどで楽しく学べる活動を計画していきます。どうぞ宜しくお願い致します。

京都東青年部 部長 西村 俊美

今年一年振り返り、新会員の方々にも多く携わっていただけた年となりました。上賀茂神社半屋外となる重文建造物での茶会は、東青年部旋風を巻き起こし、奇跡的に風雨を逃れ、日中から暮れゆく中で茶会を催しました。恒例の壬生老人ホームの慰問呈茶では、多くの笑顔をいただきました。主管の茶道セミナーは、茶の湯釜の講演・古印づくりを始め、その他の講演も好評を得ることができました。十二月には、卒業茶会を予定しています。新年号となる来年も、新たに女性部長が努めます。次期へバトンをつなぐべく、歳末の一皿を、皆で存分に楽しみたいと思います。来期もどうぞよろしく願います。



京都西青年部 部長 三木 崇司

京都西青年部は、会員数、二一七人の仲間と共に活動テーマである、Love's 茶練路〜いっしょにお茶をしましょう!〜の旗印もと、お茶を通じて自らを高める修練、地域社会への奉仕、会員間の友情に育んで参りました。

総会を封切りに今年度も委員会担当茶会がスタート。今年は、奇数月にお釜を掛け、大寄せ茶会を二回開催。二年間で月毎にお釜を掛けることができました。季節を感じながらの、お道具組。お茶会を開催する為の準備の大変さ、仲間と共にやり終えた充実感。お稽古や、着物、道具の必要性等、感じるようになりました。

会員交流では、京都の四青年部間、各ブロック間交流、海外交流と充実した一年を過ごさせて頂きました。また、西青年部のメンバーがLT出向にも参加。リーダー育成の機会を頂きました。今年も貴重な経験と多くの学びに感謝。来年もどうぞ、引き続きのご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京都南青年部 部長 金谷 五良三郎

会員参加率の向上を目標に取り組みしております。

楽しく活動でき、良い学びと仲間ができる、そんな青年部になるよう今年も様々な行事を企画しました。新会員歓迎会、結葉茶会、納涼会、千秋茶会、納会等、又、三者合同行事では親支部・学茶の先生方より「大寄せ茶会の水屋研修」と題し、青年部がお茶会を企画するにあたり重要な事柄や、強化すべきことを沢山学びました。次年度二期目の部長を務めることとなり、さらに参加したくなる青年部になるよう、役員、会員とともに歩んでまいります。



京都北青年部 部長 北村 直史

皆様二年間本当にありがとうございました。この二年間を振り返りますと色々ございましたが部長を拝命して初の行事…私、仁井名総括、私の奥さんと当時二歳の息子の計四名！家族の日帰り旅行にカメラマンが同行。企画が悪かったのか嫌われているのか色々考え正直へこみましたが…あれから二年。記憶に必ず残る青年部らしいお茶会を二年も続けて皆さんとできたことが本当に幸せです。

卒業まであと六年！悔いのないよう青年部活動に邁進いたします。

今後とも皆様よろしくお願い申し上げます。



宮津青年部 部長 吉岡 綾

宮津青年部はこの二年間「お茶に親しむ喜びを分かち合おう」をテーマに活動してきました。会員が少ないため、「三者合同茶会」では親支部、学校茶道の生徒の方々に、また与謝野町委託事業「月釜」では町職員や施設職員の皆様に助けていただきました。

それぞれの取組を自分たちも楽しみ、その喜びを周りの皆様に伝えるという気持ちを抱きながら、今後も活動していきたいと思えます。二年間ありがとうございました。

両丹青年部 部長 衣川 充洋

両丹青年部、今年は、役員が一年を経て二年目となり落ち着きましたので、年の前半に重き行事をして、後半は参加主体の交流をしようと決めて動きました。大きな行事として、お茶会を京都府綾部にあります会館にて、濃茶と薄茶の二席、お釜かけさせて頂きました。慣れているとはいえないものの、いろんな事がありそれをどう対処するか、本当に会員皆さまと勉強させて頂きました。一つの方向に向かう事の大変さ、楽しさを実感できた行事となった事と思えます。後半はこれから、いろいろなお茶会に参加し、さらに勉強出来ればと思っております。

但馬青年部 部長 井上 智美

新部長・新役員。不慣れな中、進んだ二年間。今年度も力を合わせて様々な行事に取り組み、但馬で初のLT出向者も輩出しました。昨年度より開催した水屋研修も引き続き青年部活動に取り入れて勉強したり、恒例の行事の中にも意欲を感じる一年でした。

残すは青年部行事を締め括る研修茶会となります。これは隔年開催の行事であり部員一同、各部門に分かれて親先生方や青年部の御卒業生をお招きするために力を合わせて進んでおります。

役員任期の最終行事。但馬青年部員二年間の歩みを残したいと思っております。



## 2017年のあゆみ

- ・1月29日 ブロック協議会 於：池坊短期大学
- ・6月25日 裏千家学生茶道研究会合同茶会 於：琵琶湖グランドホテル  
於：妙心寺龍泉庵
- ・7月29日 平成29年度ブロック交流会  
～いのち短し集えよ茶人！～  
於：パブリックハウス
- ・8月20日 ブロック研修会 (滋賀青年部主管)
- ・12月2日 ブロックナイト 於：まんざら亭



## 2018年のあゆみ

- ・2月4日 ブロック協議会・NC2018説明会 於：福寿園本店
- ・5月13日 裏千家学生茶道研究会合同行事 於：茶道研修会館
- ・9月16日 ブロック研修会 (奈良青年部主管) 於：隈本総合飲食店 MAO  
於：橿原神宮文華殿・橿原観光ホテル
- ・9月20日～25日 ロシア・ミッション 於：モスクワ/サンクトペテルブルク
- ・10月28日次年度役員予定者研修会 於：池坊短期大学  
ブロック親睦交流会
- ・12月1日 ブロックナイト 於：いっこん



ナショナルコンファレンス2018が、「誇りと情熱」をテーマに開催され、全国から、600名近い青年部会員が集いました。

各地で行われたプレ行事、「行つてらっしゃい茶会」の様子は、フェイスブック上に次々とUPされ、当日の展示でも紹介。

8ブロックによる呈茶（東席、西席）では、近畿第一は東席を担当しました。期間中、三世代のご宗家の皆様のお話を伺いました。実体験に基づく、多くのことをお話し下さる中、「生きている間、間合いを大切にしていかなければ、いつも同じ間合いではいけない。その時その時にふさわしい間合いで。」「いろいろと苦労をしても、達成感のある、成功体験が大事。皆さんで、裏千家茶道を広めていきましょう」とのお言葉が、特に心に残っています。

二日目、グループ別研修は、炭屋旅館での茶事、料亭やお茶屋訪問等、3コースに分かれての実施。研修後のグループ呈茶では、事前にメンバー間で、連絡を取り合っていたため、お道具や地元のお菓子を持ち寄り、和やかにスムーズに、すすみました。懇親会も、盛り上がりました。

三日目はオプショナル茶会。お家元様が席主を務めて下さった、今日庵平成茶室での濃茶席に、敬史様、公一朗様、禮次朗様が席主の、茶道会館での薄茶席と、大変貴重な経験をさせて頂きました。

また、チャリティ展覧では、初めて、16ブロックによる出品も（近畿第一からは、中村ブロック長と金谷京都南青年部長の作品）。

ご宗家の皆様、全国の青年部会員の方々と、お茶のご縁が広がり、たくさんの心に残る体験と学びを得た、とても濃い四日間でした（前日準備を含む）。

ナショナルコン後、各ブロック、青年部で、「帰りました茶会」が行われ、参加者の経験と熱い想いは、各地で、ネット上でも、共有されています。

ところで、2020年には、全国大会が開催されます。参加できる人数はグンと増えます。今回参加できた方も、できなかった方も、二年後を楽しみに、茶道のよさを、青年部のよさを、みんなに伝えていきましょう。

今回、実行委員として携わることができ、感謝いたしております。ありがとうございました。

全国委員補・副ブロック長 茶谷 環



NATIONAL CONFERENCE 2018

3.2 fri - 4 sun 国立京都国際会館 / グランドプリンスホテル京都 / 宗家周辺

学生との顔合わせのとき 本年度の学生は茶歴も浅く 新入生も多いのでお茶会ができるか心配…との事。それなら 今後 自信を持って お茶会に向けるように 基本の勉強会をしましょうと 提案しました。

当日は 学生・青年部合わせて一二〇名の参加となり、午前中には 加藤宗貴先生による デモンストレーション茶会を行い、お辞儀の仕方、着物での美しい所作、客の席入りの仕方、正客と半東の動きなどを ご指導いただきました。

午後からは グループ分けをし、学生主催のお茶会、蹲と躑口の使い方、お道具のしまい方として 箱の紐の結び方と 軸の扱いを 時間を区切りローテーションで学びました。参加した学生から「蹲の柄杓の柄を最後に清めるのを知りませんでした。これから 神社に行ったときに実践できます」「躑口ってこんなに狭いんですね！」と いろんな声をいただきました。決して一度の講習で身につくとは思っておりませんが、学生の方々に 茶道や青年部活動に興味を持っていただけたら 嬉しく思います。私の目の届かない所で ブロック出向の方々が ご自分のお役目を しつかり務め 助けてくださったこと、陰ながら 至らない私をお支えくださった 中村ブロック長、中澤幹事長、榎垣担当副ブロック長に 感謝申し上げます。ありがとうございます。

学茶委員長 角田 潤子

今回の合同行事はご講演も行い、今までとは少し違った形となりました。そのため、上手くいくかどうか、ずっと不安がつきまといました。しかしながら、青年部さんや裏研メンバーの多くのサポートを受けて無事、何事もなく、楽しい行事として終了することができましたので大変うれしく思っております。また、今回の経験を活かして、これからも楽しく学べる裏研を作っていければ良いと考えております。ありがとうございます。

裏千家学生茶道研究会 評議委員長 濱田 拓生



## 9月16日 ブロック研修会

於：橿原神宮文華殿・橿原観光ホテル

平成三〇年九月十六日(日)、奈良橿原観光ホテルにてブロック研修会が開催されました。

式典前には、橿原神宮の文華殿において、奈良支部の先生方によりお茶席が設けられました。文華殿の荘厳な雰囲気の中で研修会開会前のひと時を過ごさせていただきました。

今年もブロック研修会委員では式典を担当しましたが、滞りなくスムーズな進行の中、良い式典を行うことができました。又、来賓のご挨拶、総本部報告、全国委員会正副助言とこれからの青年部活動についての目標や、心構えをいただいたこと、心より感謝申し上げます。

式典が終了し、昼食を挟んで和やかな雰囲気の中、他ブロックよりお越しの皆様を紹介がありました。改めて今回は三十名近くに及ぶ他ブロックの皆様にお越しいただいたことを実感しながら、皆様の自己紹介に聞き入っております。

そして、いよいよ研修が始まりました。講師には、今日庵 業躰 鈴木宗慶先生をお迎えし、「茶花について」と題し、ご講演と実践での学びをいただきました。花を扱うことの難しさや、心構えを沢山学ばせていただきました。鈴木先生、ありがとうございます。

以上で研修会は終了しました。又、前日のオプショナルツアーでは、(株)あかしや様による筆づくりと錦光園様による墨にぎりの体験をさせていただきました。二日目の研修会同様、様々な感動と体感を体験させていただきました。又、その後の交流会でも十分に親睦の場をいただき、二日間、そしてそれ以前より時間をかけ準備にご尽力いただいた奈良青年部の皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございます！

そして来年の研修会は京都です。今回の良い流れを引き継げるよう準備に励んでまいりますので、皆様には是非お越しいただけますようお願い申し上げます。

研修委員長 金谷 五良三郎



2018年度 茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック

日露文化交流事業「ロシア・ミッション」

この度の日露文化交流事業「ロシア・ミッション」につきまして、一緒にご参加いただきましたメンバーの皆様、そして、ご協力いただきました多くの方々へ実行委員長として心より感謝いたします。

2018年は日露間における人的交流の拡大に向けた方策の一つとして、「ロシアにおける日本年」及び「日本におけるロシア年」にあたり、政治・文化・経済などの分野の交流を通して、日露の2国間関係の更なる発展が期待されています。そこで、日本文化の中心である茶道を通じて文化交流・人的交流を図るべくモスクワにおいて「茶会」(お抹茶体験・着付け体験・ガマ口作り体験)を実施させていただきました。

すべてが一からのスタートでありましたが、モスクワ協会のご協力により実施することができました。また、当日にも多くの変更があり混乱する部分も多々ありましたが、参加メンバーの対応力に助けられ無事にロシアの方々に体験していただくことが出来、日本に少しでも興味をもっていただくきっかけとなったと考えます。

今回のロシア・ミッションは私自身多くの学びをいただきましたが、参加されました皆様も良い思い出としてだけでなく、それぞれ自身の成長に少しでもつながっていただければ幸いです。本当にありがとうございました。

ロシア・ミッション実行委員長 京都西青年部 豊岡 大策

青年部最後の年に参加でき、大変有意義なものになりました。現地の茶道をしている方々との交流は刺激的で学びが多く、茶会や観光でブロックの仲間と親しくなれるのも嬉しい限りです。

私が海外ミッションに初めて参加した八年前よりもスマホの普及などで何かと便利になり、次の世代にはこれからもこの事業を続けてもらいたいのです。

皆様ありがとうございました。

京都南青年部 上田 章子



10月28日ブロック親睦交流会 於：隈本総合飲食店 MAO

10月28日次年度役員予定者研修会 於：池坊短期大学

来期の青年部役員予定者を対象にセミナーを開催いたしました。福井直前ブロック長、中村ブロック長より、役員の心構えや会計についての講演が行われました。



年に1度開催するブロック交流会、昨年のテーマを大正ロマン、今年はハロウィンと報告会といたしました。

今年はロシア・ミッションやナショコンなどの参加者から直接感想など聞いていただきたくと考え、席を移動することなく自己紹介ビンゴ大会を開催いたしました。懇親会の前には、広報委員長のパネルも展示し、NC2018とロシア・ミッションの報告を兼ねた呈茶を行い、盛り上がりました。また、最後に今年度卒業される方を参加者で送り出すことができました。この2年、交流会を通し友情を深めることで行事へ参加しやすくなればと考え企画してきましたが、この縁がまだまだ続いていけばと願っています。ご参加いただきましたみなさまありがとうございました。

交流委員長 岡村 加奈



この度は第31期L・T研修へ出向する機会を頂き、誠にありがとうございました。思い返せば昨年十一月にお声がけをいただいた時、意味もわからず引き受けたものの、年6回の研修に加えて自主研修、そして今期は6月の貫道プロジェクトへもお声がけをいただきました。全国から集まった29名の仲間は、他では得る事のできないものでした。L・T研修が今後も継続していただけるよう、一層精進してまいります。ありがとうございました。

京都西青年部 松田 高雅



ブロックから送り出していただいたこの一年、非常に刺激的で、普段の活動では得がたい貴重な経験を数多く積ませていただきました。宗家研修では、茶道はもとより普く通ずる真理を、そして仲間からは物事への取り組み姿勢を学びました。

最終回のお呈茶席に向けた班毎の活動は、一人一人が率先して取り組む実践の場でした。色々な形で関わり、温かく支えてくださった皆様へ、心より感謝申し上げます。

但馬青年部 藤田 紀美

同風発行にあたり、ブロックの裏方として活躍してくださっている事務局の方々に記事依頼をいたしました。代表して増田会計幹事より文章を頂きました。

まず初めに、ブロック事務局より、ブロック行事に今年度も多くの皆様にご参加いただきました事を心より御礼申し上げます。

五月の茶道研修会館での裏研合同行事、九月の奈良でのブロック研修会、十月の次年度役員研修会・ブロック親睦会と、いづれの行事も中村ブロック長の所信である「一人とのつながり、広がり、学び」を感じられ、何よりも多くの皆様の笑顔に出遭えたことは事務局冥利に尽きました。

私事ではありますが、福井前ブロック長より二期会計幹事としての機会を頂き残り一か月余りでその任務を終えます。皆様の会費を預かるという重圧から解放されることに安堵する反面、役員の皆様と毎月の役員会でお会いできなくなるかと思うと心淋しく感じております。今期をもって青年部を卒業となります。青年部での経験、そして共に切磋琢磨してきた多くの皆様との出遭いは私にとって大切な宝物となり、ますます茶道に精進していきたいと決意を新たに致しました。ありがとうございました。

会計幹事 増田 葉子



編集後記

皆様のご理解とご協力を頂戴いたしまして、無事に同風を発行することが出来ました。「広報」は常に行事に参加される皆様、主催する皆様、広報誌やフェイスブック、ホームページを見てくださる皆様のご協力のおかげで活動をすることが出来ております。一人でも多くの方が青年部活動に興味を持ち、一人でも多くの行事の参加者が増えれば嬉しい限りです。広報をさせていただきたくので、沢山の方々とのご縁を頂き感謝しております。

中村ブロック長、中澤幹事長、茶谷担当副ブロック長をはじめブロック役員の皆様、いつも素敵な写真を撮ってくださる広報委員会の皆様、ご縁頂きました沢山の皆様、二年間本当にありがとうございました。

広報委員長 北原 由恵